2010 年 7 月 22 日

映像を通して、難民への認識向上を！

「第５回 UNHCR 難民映画祭 2010」開催のご案内

10／1（金）～10／30（土）　ワーナー・マイカル・シネマズ ６劇場 他

株式会社ワーナー・マイカル

㈱ワーナー・マイカルは、2010 年 10 月 1 日（金）から 30 日（土）まで開催される「第 5 回 UNHCR難民映画祭 2010」に協力企業として参加。全国 11 会場のうち 6 会場を提供し、開催いたします。

UNHCR駐日事務所および国連UNHCR協会が主催する「UNHCR難民映画祭」は、映像を通して、世界各地で迫害や紛争を逃れ、今なお避難生活を強いられている４千３百万人以上もの難民・避難民に関する認識の向上を目指そうと、2006 年から毎年開催されています。5 回目を迎える本年度の映画祭では、約 20 作品の上映に加え、映画監督やスペシャル・ゲストなど様々な関係者も招く予定です。

またこれまでは東京のみでの開催でしたが、より多くの皆様にご来場いただこうと、今年度は全国各地での開催となりました。ワーナー・マイカルでは、開催の趣旨に賛同、オープニングイベントを、横浜市のワーナー・マイカル・シネマズ みなとみらいで開催するほか、北海道から九州まで全国計 6 劇場のワーナー・マイカル・シネマズで、作品をご覧いただく予定です。

2010 年は日本にとってミャンマー難民の受け入れプロジェクトの初年度に当たります。今年の映画祭では、日本初上映となるハイライト作品の一つである『遥かなる火星への旅』(仮)（監督：『僕たちのグアンタナモ』のマット・ホワイトクロス／原題：Moving To Mars）は、ミャンマーからイギリスのシェフィールドに第三国定住をする二家族の姿を追ったドキュメンタリーです。難民たちにとっての「（第三国）定住とインテグレーション（社会への統合）」というテーマに注力した今年の難民映画祭では、難民と彼らを受け入れる日本にとって同じ社会で生きていくことが一体何を意味するのかを考えるきっかけを提供できればと考えております。

記

■名　　称：「第 5 回 UNHCR難民映画祭 2010」
■主　　催：国連難民高等弁務官（UNHCR）駐日事務所、国連 UNHCR 協会
■ワーナー・マイカル 開催スケジュール　※上映時間等は未定です。

日程	劇場（都道府県）	上映作品
10／1（金） 10／5（火）	ワーナー・マイカル・シネマズみなとみらい （神奈川）	※ 10／1（金）18：00～オープニングイベントで『子供の情景』を特別上映
10／5（火） 10／7（木）	ワーナー・マイカル・シネマズ浦和美園 （埼玉）	未定
10／15（金）・16（土）	ワーナー・マイカル・シネマズ江別 （北海道）	◆『ウォー・ダンス』 （原題：War/Dance） ◆『約束の旅路』 （原題：Va vis et deviense）
10／15（金）・16（土）	ワーナー・マイカル・シネマズ港北ニュータウン （神奈川）	◆『扉をたたく人』 （原題：The Visitor） ◆『君のためなら千回でも』 （原題：The Kite Runner）
10／22（金）・23（土）	ワーナー・マイカル・シネマズ三田ウッディタウン （兵庫）	
10／29（金）・30（土）	ワーナー・マイカル・シネマズ福岡ルクル （福岡）	

■開催ロゴ：

■鑑賞料金：　無料
※ご入場に際しては、各劇場において皆様からのご寄付を募っております。

＜首都圏版＞
■会　　期：10 月 1 日（金）～10 月 10 日（日）
■特別協賛：イオン 1%クラブ、キヤノン株式会社
■協　　賛：外国法共同事業法律事務所リンクレーターズ、ソニー株式会社、トヨタ自動車株式会社
■協　　力：イオンシネマズ株式会社、イタリア文化会館、セルバンテス文化センター、日本映像翻訳アカデミー、株式会社ワーナー・マイカル　他

＜全国版＞
■会　　期：10 月 15 日　（金）、16 日（土）、22 日（金）、23 日（土）、29 日（金）、30 日（土）　（詳細は後日発表）
■特別協賛：イオン 1%クラブ
■協　　力：イオンシネマズ株式会社、株式会社ワーナー・マイカル

※プログラム・上映スケジュールに関する情報は、公式サイトに随時発表いたします。
http://unhcr.refugeefilm.org

■上映作品（ハイライト作品）概要

	『子供の情景』（ワーナー・マイカル・シネマズ　みなとみらいでのオープニングイベント上映） イラン、フランス／2007／ダリ語／81 分／フィクション 監督：ハナ・マフマルバフ　配給：ムヴィオラ、カフェグルーヴ アフガン人の 6 歳の少女バクタイは新しく開校した女子生徒のための学校に通うことを夢見ている。貧しさと母親の無関心を乗り越え、四苦八苦の末にようやく学校へ向かうバクタイだが、途中で少年達に取り囲まれてしまう。残酷なその少年たちは、自分たちが目撃してきた戦争ごっこで彼女を怖がらせるのだった。 2007 年サンセバスチャン国際映画祭、審査員賞 2008 年ベルリン国際映画祭、クリスタル・ベア賞／＜平和映画＞賞
 ©2007 DreamWorks LLC and Kite Runner Holdings, LLC.　All Rights Reserved.	**『君のためなら千回でも』**（原題：The Kite Runner） アメリカ／2007／英語・ダリ語・パシュトー語・ウルドゥー語・ロシア語／129 分／フィクション 監督：マーク・フォスター　　配給：角川映画 1970 年代のアフガニスタン。裕福な家の一人息子アミールは、召使いの息子ハッサンと兄弟のように仲よく暮らしていた。だがある日、小さな二人の絆は思いがけない出来事によって砕け散ってしまう。やがてソ連がアフガニスタンに侵攻。2人の関係は修復されることなく、アミールと父親は米国に亡命する。時は流れ、00 年のサンフランシスコ。小説家となったアミールの元に、父親の親友から「君は今すぐ故郷に帰って来るべきだ」と電話が入る…。